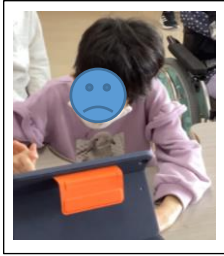


山形県立ゆきわり養護学校中学部 3年 国語

秋のお話を読もう



日 時：令和6年11月7日（木）

9：45～10：35

場 所：中学部B学級教室

対 象：3年 1名

授業者：教諭 齋藤由紀 寒河江由紀 石山里恵

1 主に活用した機器・コンテンツ

・かなトーク ・Microsoft Power Point ・Key note

2 授業

(1) 本時の目標

- ①挿絵や言葉を手掛かりに、ろばの行動や場面の様子が分かる。
- ②音を表す言葉を考え、選択することができる。
- ③絵本に注目し、楽しい気持ちを身振りで伝えようとする。

(2) 指導過程

時間※1	●主な学習活動	○ICT 活用ポイント、留意点	使用機器 コンテンツ	情報活用能力※2
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ●挨拶をする。 ●前時までの振り返りと今日の学習内容の確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒がすぐ使うことができる場所にタブレットを置いておく。気になりすぎないように留意する。 		
展開 39分 個別 B1 一斉 A1 協働 C1	<ul style="list-style-type: none"> ●『どんぐりころころそのあとは』の読み聞かせを聞く。 ●擬態語や擬音語について知る。 ●『どうぞのいす』の読み聞かせを聞く。 ●ろばが出てくる場面を読んで、その行動や場面の様子について考える。 	<p>○ICT 活用ポイント1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かなトーク」を使って文字を入力し、「発声」ボタンを押すことで、周囲に、言葉や考えを伝える。 <p>○ICT 活用ポイント2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Power Point を使い、写真に撮った絵本をテレビに映して読み聞かせをすることで、全員が注目できるようにする。 <p>○ICT 活用ポイント3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Key note」を使い、生徒の言葉を即時に画面に反映させることで、意欲を持続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かなトーク ・Microsoft Power Point 	<p>A1 ①a ステップ1 コンピュータの起動や終了、写真撮影などの基本動作</p> <p>B1 ステップ2 情報の大体を捉え、分解・整理し、自分の言葉でまとめる</p>
まとめ 1分	<ul style="list-style-type: none"> ●振り返りをする。 			

4 活用の成果

- かなトークを使い、発声ボタンを押すことで、教師が読み上げなくても、自分の伝えたいことを周りに伝えることができた。
- テレビに映して絵本の読み聞かせをし、タイミングよく場面を切り替えることで、話の内容に注目することができた。生徒に絵本の中の注目してほしいところを提示するときも、簡単に拡大して示すことで、集中して見続けることができた。
- key note に生徒の発言（身振り、発声）を即時入力することで、生徒の意欲を持続することができた。また、入力する際、ST が生徒 の言葉を拾い、MT に伝えることで、すぐに取り上げ提示することができた。